

進めてます！自己改革



今、私たちは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの目標を掲げ、平成31年3月までに一定の成果を上げることを目指し、佐賀農業・地域を支える大きな役割を果たす組織として自己改革を進めています。

自己改革について十分な結果が残せるように、私たちは、その具体策を3ヵ年計画や各事業年度の計画をたて、組合員の皆さんとの声を聴き、真剣に議論して確かな方向性を見い出す協同組合としての自己改革を進めていきます。

JAからつが取り組む自己改革の一部を紹介します

農業メインバンク機能強化

7. 各種応援プログラムおよび県域企画応援事業を活用した事業提案にかかる訪問を実施

(28年度は511件の農業メインバンク先を訪問しました)

【JAバンク利子助成・補給制度】

借入負担の軽減を図ることで農業経営がより成長していくための支援を行う目的で、利子助成・補給(最大1%)を行いました。

【保証料助成事業】

農業者の所得増大および農業生産の拡大に向けた取り組みの支援を行う目的で、設備資金等を借入される際に生じる保証機関に対する保証料の助成を行いました。

■ 平成28年の応援プログラム実績

応援プログラム名	件 数	金 額
JAバンク利子助成・補給制度	537	2,101万円
保証料助成事業	232	3,719万円

農業メインバンクCS調査の実施
(平成26年度は、組合員に向けた) トキメキ

(平成28年度は、組合員にアンケートを依頼し、94件からのご回答をいただきました。)

利用者満足度の計測や現行施策の検証・課題把握に加え、今後の改善策検討・企画立案の材料としています。

JAからつ独自の農業支援資金を実施
「JAからつ農業融資」(融資枠10億円)を実施

(平成29年8月より農業サポート資金『追い風』を新設しました)

【資金の特徴】

- 農業生産に直結した運転資金・設備資金としてご利用できます。
 - 原則、無担保・無保証の資金です。
 - JAのプロパー資金のため、スピーディな対応が可能です。
 - 条件により最大1.0%の利子補給の対象となります。

